

# CONTENTS

序文	ix
まえがき	xiii
付属CD-ROMについて	xxii

## 第 部 Wiki のコンセプトから利用まで

第 1 章	議論・共同作業用サーバー概論	3
1.1	本章の内容	3
1.2	共同作業と議論のためのツール	4
1.2.1	共同作業モデル	5
1.2.2	共同作業型議論サーバーを誰が利用する？	9
1.2.3	一体何のために利用する？	10
1.2.4	ウェブベースの共同作業の特徴	10
1.2.5	普及間近な WebDAV	12
1.2.6	Wiki と他の共同作業ツールの比較	12
第 2 章	「Wiki」って何？	15
2.1	この章の内容	15
2.2	Wiki のコンセプト	16
2.2.1	Wiki のエッセンス	18
2.2.2	ユーザー体験	19
2.2.3	有用性の基準	22
2.2.4	Wiki の原理	24
2.3	Wiki クローン	27
2.3.1	プログラミング言語による Wiki の実装	27
2.3.2	その他の Wiki 環境の提供	32
2.3.3	Wiki 以外のサーバー	32
2.4	Wiki アプリケーション	35
2.4.1	Wiki 型サーバーの長所と短所	35
2.4.2	Wiki の立ち上げを検討する理由	37
2.4.3	その他の問題	38
第 3 章	Wiki のインストール	41
3.1	この章の内容	41
3.2	QuickiWiki 簡易サーバー	42
3.2.1	Perl のインストール	43
3.2.2	QuickiWiki のインストール	47
3.2.3	複数のインスタンス	50
3.3	Wiki とウェブサーバー	51
3.3.1	IIS や PWS 上で Wiki を動かす	51
3.3.2	Apache ウェブサーバー	53
3.3.3	Apache のインストール	56

	3.3.4	Apacheの再設定	60
	3.3.5	ウェブサーバー上のWikiのテスト	70
	3.3.6	ラッパースクリプト	70
3.4		一般的なセキュリティの問題	71
	3.4.1	セキュリティとデータベースの完全性	71
	3.4.2	サーバーの脆弱性	72
	3.4.3	Wikiの脆弱性の処置	74
3.5		ブラウザクライアントの設定	76
	3.5.1	フォント、文字サイズ、レイアウト	76
<b>第4章</b>		<b>Wikiを使う</b>	<b>81</b>
	4.1	この章の内容	81
	4.2	Quickiクイックスタート	82
	4.2.1	仮想ノート	83
	4.2.2	Wikiノートを作成するリハーサル	88
	4.3	PIMとしてのWiki	92
	4.3.1	動作例	92
	4.4	コンテンツモデル	96
	4.4.1	内部ハイパーリンクモデルと外部ハイパーリンクモデル	97
	4.4.2	ページの閲覧	99
	4.5	ページの編集	106
	4.5.1	ブラウザでの編集モデル	106
	4.5.2	Wikiコンテンツの構築	113
	4.5.3	編集とマークアップに関する規則	119
<b>第5章</b>		<b>Wikiコンテンツの構造化</b>	<b>133</b>
	5.1	この章の内容	133
	5.2	Wikiの構造	134
	5.2.1	構造の種類	135
	5.2.2	1クリックだけで	136
	5.3	困難の度合い	138
	5.3.1	構造を課すべき場合	138
	5.3.2	構造を課すべきでない場合	140
	5.3.3	Wikiの用途は何？	142
	5.3.4	構造パターン	143
	5.3.5	Wikiサーバーを新設すべき時	147
<b>第 部</b>		<b>ハックを理解する</b>	
<b>第6章</b>		<b>Wikiのカスタマイズ</b>	<b>153</b>
	6.1	この章の内容	154

6.2	Wikiのソースのハッキング	155
6.2.1	著作権とオープンソースライセンスのポリシー	156
6.2.2	なぜカスタマイズするか	157
6.2.3	何をカスタマイズするか	157
6.2.4	フォルダの位置	158
6.2.5	外観とロゴ	162
6.2.6	拡張フォーマット用コード	170
6.2.7	拡張置換コード	186
6.2.8	変更通知	190
6.2.9	より高速な編集	195
6.2.10	コメントの追加	198
6.2.11	ページコンテンツの処理	204
6.2.12	ナビゲーションリンクの修正	207
6.2.13	検索機能の変更	211
6.2.14	HTMLタグ付けされたテキストの提供	218
<b>第7章</b>	<b>Wikiコンポーネントを検査する</b>	<b>225</b>
7.1	この章の内容	225
7.2	QuickiWikiの分析	226
7.2.1	QuickiWikiコンポーネントモデル	227
7.2.2	QuickiWikiのコアモジュール	228
7.2.3	サーバーコンポーネント	243
7.3	オプションの拡張コンポーネント	248
7.3.1	ページコンテンツの解析	248
7.3.2	ユーザーアクセス管理	250
<b>第8章</b>	<b>もうひとつの実装方式とその拡張</b>	<b>259</b>
8.1	この章の内容	259
8.2	リクエストの解析	260
8.2.1	ClusterWikiコンポーネントモデル	260
8.2.2	ライブラリモジュール	264
8.3	特殊な機能	278
8.3.1	スペルチェック	279
8.3.2	ファイルのアップロード	281
8.3.3	標準的なWiki?	282
<b>第9章</b>	<b>Wikiの管理と管理用ツール</b>	<b>285</b>
9.1	この章の内容	285
9.2	イベント履歴	286
9.2.1	ページ編集記録	287
9.2.2	利用統計情報	293
9.2.3	不正利用に対する管理	295

9.3	アクセス管理	296
9.3.1	パーミッションモデル	297
9.3.2	認証と認可の追加	301
9.4	データベースの管理	305
9.4.1	ページ変換	306
9.4.2	ページ管理	310
9.4.3	バックアップにおける問題	323
9.5	サーバーリソースとWikiの負荷	334
9.5.1	ユーザーを待たせないように	334
9.5.2	Wikiに制限を設ける	335
9.6	Wikiのデバッグ	336
9.6.1	プログラミングに関するリソース	337
9.6.2	バックアップ	337
9.6.3	ローテクなデバッグ	337
9.6.4	ハイレベルなデバッグ	338

## 第 部 可能性の想像

■ 第10章	内外からの声	343
10.1	この章の内容	343
10.2	Wiki文化	344
10.2.1	オープンコミュニティとしてのWiki	345
10.2.2	文体に関する論争	348
10.3	Wikiがうまく機能する理由	350
10.3.1	オープンな編集に関する問題	350
10.3.2	Wikiがうまく機能しない場合	353
10.4	公開Wikiの問題	355
10.4.1	Wikiスタイルガイドライン	355
10.4.2	更新通知	358
10.5	設計と移植性	359
10.5.1	Wikiのトレードオフ	359
10.5.2	移植性	360
10.6	Wikiの未来	365
■ 第11章	大学におけるWiki	367
11.1	この章の内容	367
11.2	ジョージア工科大学におけるCoWeb	368
11.2.1	CoWebの紹介	369
11.2.2	CoWebの利用法	374
11.2.3	CoWebでのユーザーの役割	376
11.2.4	CoWebオープンオーサリングプロジェクト	382
11.2.5	全般的な結論	384

<b>第12章</b>	<b>職場における Wiki</b> .....	<b>389</b>
12.1	この章の内容 .....	389
12.2	ケーススタディ .....	390
12.2.1	WikiWikiWeb .....	391
12.2.2	New York Times Digital .....	395
12.2.3	TakeFive における TWiki .....	401
12.2.4	Motorola における TWiki .....	403
12.2.5	Kehei Wiki のケーススタディ .....	407
12.2.6	ロータリードクターバンク における Wiki .....	412
12.3	職場における Wiki に不可欠なもの .....	415
12.3.1	なぜ職場で Wiki を使うのか? .....	415
12.3.2	Wiki のプランニング .....	416
12.3.3	選定段階 .....	417
12.3.4	実践段階 .....	418
12.3.5	日々の運用 .....	418
<b>付録 A</b>	<b>構文の比較</b> .....	<b>421</b>
A.1	ハイパーリンクのアンカー .....	421
A.2	ページ内のアンカー .....	422
A.3	マークアップ規則 .....	423
A.4	箇条書き .....	424
A.5	数字付きリスト .....	424
A.6	定義リスト .....	425
A.7	整形済み .....	426
A.8	見出し .....	426
A.9	テーブル .....	426
A.10	引用ブロック .....	427
A.11	強調記法 .....	428
A.12	等幅フォント .....	429
A.13	下線 .....	429
A.14	処理回避ブロック .....	429
A.15	HTML タグの包含 .....	431
A.16	その他の構文拡張 .....	431
<b>付録 B</b>	<b>Wiki に関するリソース</b> .....	<b>433</b>
B.1	参考文献 .....	434
B.2	インターネット上のリソース .....	435
B.3	日本発の Wiki クローンリスト(特別付録) .....	438
<b>付録 C</b>	<b>Tips 一覧</b> .....	<b>443</b>
	訳者あとがき .....	447
	INDEX .....	450